

# Jikeikai Medical Journal

編集委員長 吉村道博

## 1. 編集委員

委員長：吉村 道博（内科学講座教授）  
副委員長：松浦 知和（臨床検査医学講座教授）  
委員：橋本 尚詞（解剖学講座教授）  
竹森 重（分子生理学講座教授）  
南沢 享（細胞生理学講座教授）  
吉田 清嗣（生化学講座教授）  
近藤 一博（ウイルス学講座教授）  
柳澤 裕之（環境保健医学講座教授）  
繁田 雅弘（精神医学講座教授）  
尾尻 博也（放射線医学講座教授）  
井田 博幸（小児科学講座教授）  
矢永 勝彦（外科学講座教授）  
松島 雅人（臨床疫学研究部教授）

(2020年3月31日現在)

## 2. 編集および発行状況

第66巻を編集し、1号から4号を合併して刊行した。発行部数は500部。Research Activities（英文研究年報）に関する議論はJikeikai Medical Journal編集委員会ではなく、「教育・研究年報編集委員会」にて扱うことになった。Jikeikai Medical Journal編集委員長は当該委員会の委員として加わっていただく。

## 3. 投稿と出版の状況

前年度からの繰り越し3編に加え、当該年度は新規に8編を受け付け、合わせて11編の審査と編集に係る事務を行った。このうち6編が出版に至った。内訳は以下の通り。総説1件、原著4編、症例報告

1編。分野別では、総説1編は生化学であった。原著は法医学1編、看護学1編、外科学が2編であった。症例報告1編は外科学であった。

## 4. 国内・外への送付状況

他大学・研究機関への配付は2020年3月31日現在、国内127機関、海外11機関である。

## 5. 編集委員の交代

編集委員長に吉村道博教授（内科学講座循環器内科）が任命された。

松浦知和教授（臨床検査医学講座）が副編集委員長に任命された。松浦教授は東京慈恵会医科大学雑誌編集委員を兼任している。

東京慈恵会医科大学雑誌編集委員の橋本尚詞教授（解剖学講座）が編集委員も兼任することになった。

尾尻博也教授（放射線医学講座）が新たに編集委員に任命された。

矢永勝彦教授（外科学講座）は定年のため2020年3月31日をもって退任となった。

## 6. 投稿規程の改定

投稿規程を2019年7月9日付で改定した。本学倫理委員会の承認番号記載について定めた。

## 7. 医学論文書きかた講習会の開催

本年度の開催は次の通りである。なお、この講習会は大学院共通カリキュラムの必須科目「医学研究法概論」の授業を兼ねている。

	内容	講師	日時	場所	参加人数
第1回	差が出る研究テーマ選択の考え方～臨床研究法施行をうけて～	江田誉先生（2002年卒、千葉大学大学院医学研究院整形外科学客員教授、ファイザー株式会社骨粗鬆症エリア推進チーム担当部長）	5月14日（火） 18:00～19:30	大学1号館 6階講堂	68名
第2回	質の高い論文は質の高い研究計画から生まれる	西川正子教授（臨床研究支援センター）	5月16日（木） 18:00～19:30	大学1号館 6階講堂	64名
第3回	Treatable Signs and Symptoms of Japanese Medical Writing	岡崎真雄教授（学術情報センター医学英語研究室）	5月28日（火） 18:00～19:30	大学1号館 6階講堂	65名
第4回	Understanding aspects of formal academic writing	小原 平教授、ジョン・スーリア講師（英語研究室）	5月30日（木） 18:00～19:30	大学1号館 6階講堂	53名